



「デジとしよ信州」使ってみませんか？

あなたの
スマホが
図書館
に！

市町村と県による
協働電子図書館

デジとしよ信州

長野県民は
だれでも
いつでも
どこからでも

パソコン・スマホ・タブレットで読む

電子書籍(コンテンツ)……77市町村で分担購入

アクセシブル
ライブラリー

視覚障害者向け電子図書館

電子図書館(プラットフォーム)……県立図書館で維持
(本棚のような役目)



だれでも、いつでも、どこからでも読んだあとは自動返却。

詳しくは南部図書館カウンターまでお尋ねください。

お手続きは、簡単です！

図書館職員のおすすめ本

『 うつくしきもの枕草子 』

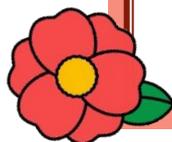
清川 砂 / 著 小学館 <914.3セ>

『枕草子』は、「春はあけぼの。やうやう白くなりゆく…」で有名な清少納言の日本最古の随筆集となります。清少納言が仕えていた中宮定子への憧れや宮中でのくらしのなかで感じたことが生き生きと描かれています。本書は、原文と訳がわかりやすく書かれ、美しい挿絵もついていますので読みやすく、初めてきちんと読む方も、もうすでに読んでいる方もまた新鮮な気持ちで楽しめる本かと思います。



2月の 新刊案内

- 『セルフイの死』本谷 有希子／著 新潮社 <Fモ>
 『秘仏の扉』永井 紗耶子／著 文藝春秋 <Fナ>
 『PRIZE』村山 由佳／著 文藝春秋 <Fム>
 『任侠梵鐘』今野 敏／著 中央公論新社 <Fコ>
 『ヒポクラテスの困惑』中山 七里／著 祥伝社 <Fナ>
 『ロスト7』真山 仁／著 KADOKAWA <Fマ>
 『他人屋のゆうれい』王谷 晶／著 朝日新聞出版 <Fオ>
 『ニューヨークの毎日』島田 安紀子／著 翔泳社 <295シ>
 『ニッポンの総理大臣図鑑』Gakken <312ニ>
 『古きよき服がよみがえるお繕いの暮らし』つれづれリメイク日和／著 ワニブックス <593ツ>
 『60代 70代 80代をうまく老いる健康養生法』木村 容子／著 さくら舎 <490キ>
 『未完成』西岡 徳馬／著 幻冬舎 <772ニ>
 『東大式記憶力超大全』青木 健／著 綜合法令出版 <141ア>
 『学校に蔓延る奇妙なしきたり』齋藤 浩／著 草思社 <370サ>
 『ゆーママさんちのすごい冷凍庫』松本 ゆうみ／著 オレンジページ <596マ>
 『これより旨い鶏料理を僕は知らない』榎谷 周一郎／著 宝島社 <596マ>
 『農家が教えたい世界一使える野菜の教科書』しん|野菜を育むプロ／著 KADOKAWA <626シ>
 『TOUCH/タッチ』オラフ・オラフソン／著 川野 靖子／訳 早川書房 <933オ>
 『夜の底を歩く』レイラ・モトリー／著 井上 里／訳 早川書房 <933モ>
 『西遊記事変』馬 伯庸／著 齊藤 正高／訳 早川書房 <923マ>



2月のテーマ 「エッセイ」

- 『無人島、研究と冒険、半分半分。』川上 和人／著 東京書籍 <462カ>
 『気がつけば動物学者三代』今泉 忠明／著 講談社 <480イ>
 『レシピの役には立ちません』阿川 佐和子／著 新潮社 <596ア>
 『パンダの丸かじり』東海林 さだお／著 朝日新聞出版 <596シ>
 『弦齋夫人の料理談』村井 多嘉子／著 実業之日本社 <596ム>
 『貧乏ピッツァ』ヤマザキ マリ／著 新潮社 <596ヤ>
 『猫を棄てる』村上 春樹／著 文藝春秋 <914.6ム>
 『いわしバターを自分で』平松 洋子／著 文藝春秋 <B596ヒ>
 『昨日のパスタ』小川 糸／[著] 幻冬舎 <B914.6オ>
 『僕に踏まれた町と僕が踏まれた町』中島 らも／著 集英社 <B914.6ナ>
 『ふたつの時間、ふたりの自分』柚月 裕子／著 文藝春秋 <B914.6コ>
 『世界カフェ紀行』中央公論新社／編 中央公論新社 <B914.68セ>



2025年2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

2025年3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



南部図書館

開館カレンダー

開館時間：午前10時～午後6時

■は休館日です